「診断しが」令和元年夏号　No.43　令和元年8月20日発行（年間2回発行）

診 断 しが

「高島流鏑馬」（大石孝太郎撮影）

令和元年　夏　号

一般社団法人　滋賀県中小企業診断士協会

目　　次

会長挨拶 …… 1

特集記事 …… 2

　平成 31 年度定時総会 …… 2

　平成 31 年度役員体制 …… 3

　仲西貞之先生永年表彰 …… 4

　経営ゼミナールのご案内 …… 5

　ミャンマー視察報告 …… 7

委員会報告 …… 9

研究部会報告 …… 11

新入会員紹介 …… 16

中小企業支援機関、各種団体、企業、行政の皆様へ　‥ 19

無料経営相談・実績 …… 19

事務局から会員の皆様へ …… 19

会長挨拶

一般社団法人中小企業診断士協会
会長　田中清行

令和に改元された本年度に当協会の会長４年目を迎えました田中清行です。

中小企業支援機関の皆さまには、日頃から当協会の運営にご理解ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、わが国経済は、緩やかな回復傾向が続いてきましたが、日銀短観の近畿版によりますと本年に入った頃から悪化傾向がみられるようになってきています。世界で保護主義的な動きがみられ、米中の貿易戦争が予断を許さないところから株価も値下がりしており、また本年 10 月の消費増税の影響も懸念される中、経済の先行きが懸念されるところです。県内でも景況感が緩やかに悪化しておりますが、地域や業種、事業者の規模によってはバラツキがあります。

こうした中、国や県では令和の新時代に中小企業、小規模企業を支援するために「事業承継対策」、「生産性向上・人手不足対策」、「地域の稼ぐ力の強化・インバウンドの拡大」、「災害からの復旧・復興、強靭化」等の様々な支援策を講じられています。

中小企業診断士協会（連合会）は、全国でブランディング戦略の推進として品質の向上や中小企業診断士の日（11 月４日）のイベントを推進しています。また、中小企業診断士による専門知識の共有化の推進も行っています。

当協会も全国の都道府県協会と共に上記の活動を行っております。

加えて、五つのＣ、即ち①コア・コンピタンスの強化、②コーポレート・ガバナンスの充実、③チャレンジ精神の発揮、④カスタマーファースト主義、⑤ＣＳＲへの配慮を掲げ、それに基づく経営ビジョンのもと、強いサッカーチームのように会員相互が切磋琢磨してチーム力で仕事ができるよりよい組織づくりに努めております。徐々にこれが浸透して来まして、組織運営、事業運営の方も比較的順調に進み、会員数も年間十数名増加して念願の１００名を突破しました。

今年度も当協会は会員の更なるレベルアップと相互連携を図ります。

支援機関の皆さま、ともに中小企業支援に力強く取り組んでまいりましょう。

特集記事

平成31年度(令和元年度)定時総会・懇親会

1　日時　　令和元年５月１１日（土曜日）　１６時００分　～１７時００分
2　場所　　コラボしが２１　３階中会議室

令和元年度定時総会が、正会員数１０３名中４２名出席、委任状出席３９名により開催されました。ご来賓として滋賀県商工労働部中小企業支援課の田村隆行様よりご挨拶をいただきました。総会に先立ち、中小企業診断協会永年会員表彰者４名（仲西会員、伊村会員、山内会員、稲田会員）の表彰が行われました。うち、総会出席の仲西会員、伊村会員が田中会長（中小企業診断協会米田会長代理）より表彰状と記念品が授与されました。

規定により議長に田中清行会長が就任しました。第１号議案の「平成 30 年度事業報告報告の件」、第２号議案「平成 30 年度収支決算　承認の件」、大谷監査役からの監査報告があり、意義なく承認されました。続いて、第３号議案の「平成 31 年度（令和元年度）事業計画　報告の件」、第４号議案「平成 31 年度（令和元年度）収支予算　報告の件」の審議を行い意義なく承認されました。
以上により、滞りなく総会を終了しました。

ご来賓挨拶（田村課長様）

藍綬褒章受章挨拶（鐘井会員）

会長表彰（伊村会員）

会長表彰（仲西会員）

総会終了後、場所を「なぎさのテラス」の店に移し懇親会を開催しました。懇親会は、山本会員の司会により、2018年度に入会された会員の自己紹介が賑やかに行われるなど、快晴の琵琶湖を背景に大いに盛り上がりました。

滋賀県中小企業診断士協会　平成31年(令和元年)度　役員体制

●役員

会長	田中清行				
副会長	大石孝太郎	田畑一佳	鐘井　輝		
専務理事	川北日出夫				
常務理事	松島明男	山田人志			
理事	玉木幸夫	仲西貞之	西村剛史	服部直幸	
	山本邦博	山本善通	佐々木武	下村裕彦	
				（財務担当）	

監事	大谷武重	土山嘉雄

相談役	大岡敏孝	廣田光政

●常任理事会

常任理事会	田中清行	大石孝太郎	田畑一佳	鐘井　輝	
	川北日出夫	松島明男	山田人志	土山嘉雄	大谷武重

●委員会

委員会	委員長	委員				
企画・広報	大石孝太郎	五十田光宏	片山　聡	若島浩文	河原進吾	
組織体制	田中清行	佐々木武	田内孝宜			
受託	田畑一佳	田中清行	大石孝太郎	鐘井輝	川北日出夫	松島明男
		山田人志				
研修・専門分野研究	川北日出夫 山田人志	片山　聡	東　勉	松島明男	三宅裕之	
会員サービス （実務実習）	田畑一佳	岩﨑弘之	奥田謙一	鐘井輝	佐々木武	田内孝宜
		玉木幸夫	土山嘉雄	西村剛史	若島浩文	
厚生	鐘井　輝	稲田忠夫	岩﨑弘之	奥田謙一	片山聡	下村裕彦
		森部修	山本善通	河原進吾	仲西貞之	山本邦博

●個人情報保護

個人情報保護	管理者	取扱責任者	取扱担当者	苦情相談窓口	監査責任者
担当者	川北日出夫	大石孝太郎	小山敦美	田中清行	土山嘉雄

永年表彰を受賞いたしまして

滋賀県中小企業診断士協会　仲西　貞之

皆様、お元気のことと存じます。

このたびは、中小企業診断士での永年表彰をいただきありがとうございます。はや20年の歳月が流れました。

思えば、資格取得時、まだ40代前半と体力もあり、どこでもいつでもで、取得に奮闘しておりました。

息子を連れた遊園地でも家庭サービスそっちのけで、ベンチに腰掛けてテキストの丸暗記に没頭し、家内からきつい怒りを受けることもありました。

取得後は滋賀県の協会に席を置き、緊張した最初の会合・懇親会で、現会長の田中清行先生から暖かいお声かけいただいたこと、鮮明に覚えております。

私は、京都の専門商社で37年にわたり、仕入業務一筋の、企業内診断士であります。よってプロコンの先生方のような、華やかな活動はできませんでした。

しかし企業内では大変有効に活用でき、仕入先様や当社の財務・経営分析、改善、指摘ができたこと。大手の社長、幹部とも対等にお話しできたこと。新規得意先開拓で役立ったこと。診断士と日本経済新聞があれば、鬼に金棒であること実感しております。

また自身、好奇心旺盛で、なんでも知りたい性向があるため、診断士以外でも、ファイナンシャルプランナー（AFP）、ISO品質審査員補、ISO環境審査員補、事業承継士、相続士、事業再生マネージャー、DC（確定拠出年金）プランナー、キャリアディベロップメントアドバイザー、SWOTクロス分析コンサルタント、M＆Aアドバイザー、公認C級サッカーコーチ、4種サッカー審判員等取得し、資格のデパート屋でもありました。

しかしこれらの毎年の更新料が多大になり、生活苦ゆえ、診断士以外、更新料必要な資格は退会した所存です。

今年2019年8月25日には、65歳になり、そろそろ退職かとの局面で、以降、アルバイトとか、できるならばですが診断士業務とか、どうしょうかと思案、不安の日々が渦巻いておりましたが、おそらく70歳までチョンボなければですが、新たな肩書、役職で残る予定です。まだまだ企業内診断士が続く予定です。

幹事として先生方と渡航したミャンマー、タイ、フィリピン等の海外研修旅行。国際マーケティング研究会での講師招聘。厚生委員会での鐘井先生や各先生方との、ゴルフ（小生へたですが）。さまざまなイベントが去来しております。

会社勤めゆえ、協会での活動も中途半端になり、ご迷惑もおかけしてきましたことお詫びいたします。今後もこのような状態が続きますが、各先生方との、末永いお付き合い、ご指導、ご教授を期待しております。

以上、お礼の言葉とともに、各先生方がお体、ご自愛されること祈念しております。

重ねてありがとうございました、失礼いたします。

経営ゼミナールのご案内

2019 年度より、当協会の独自セミナーを開催いたします。少人数制で、中小企業の経営や販売に直結したノウハウをじっくりとお伝えさせていただきます。経営者、上級管理者、後継者育成にご活用ください。フォローアップもお任せください。

開催要項

日　時：毎月第１水曜日　15時～17時
（各回の詳細は裏面をご覧ください）
場　所：コラボしが２１　3階　研修室（全回同会場）
定　員：１２名（先着順）
受講料：1回3,000円（税込み）　**なお、当協会賛助会員の方は無料招待させていただきます。**
※お申込後、ゼミナール参加当日に受講料をお支払いください。
対象者：①経営者、②経営幹部、③経営後継者、④金融機関、⑤中小企業支援機関職員
お申込：裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、**滋賀県中小企業診断士協会事務局まで**
FAXまたはメール添付にてお申し込みください。

当ゼミナールの特長！

経営の現場で役立つ実践的なノウハウをお伝えします！

1．現在経営コンサルタントとして活躍中の実力派中小企業診断士が講師を務めます。
現場ですぐに活用できるノウハウをその場でお伝えいたします。

2．時事的な経営課題に対応できるよう、単なる経営のお話ではなく、より実践的な経営に役立つ手法をお伝えいたします。

3．毎回単独テーマですので、ご自身の気になるゼミだけ参加いただけます。

（お問い合わせ先）
滋賀県中小企業診断士協会　事務局
TEL：**077-511-1370**　FAX：**077-511-1371**
Email：**jsmeca25@jade.dti.ne.jp**

■2019年度ゼミナールスケジュール

ゼミ番号	実施日時	セミナータイトル	講師
1	2019年6月5日（水） 15時～17時	海外ビジネス展開の基礎知識	鐘井 輝
2	2019年7月3日（水） 15時～17時	キャッシュレス決済に「使われない」ために！	田内 孝宜
3	2019年8月7日（水） 15時～17時	自社の強みを生かした経営 ～知的資産経営・初めの一歩～	大石 孝太郎
4	2019年9月4日（水） 15時～17時	「インバウンドツーリズムについて語ろう!!」 ～着地型観光で地域を元気にする方法～ （各地の成功事例から学ぶ）	岩崎 弘之
5	2019年10月2日（水） 15時～17時	「知らなきゃ損！？」 ～明日から使える財務・税務の知識～	西村 大
6	2019年11月6日（水） 15時～17時	HACCP入門 ～HACCP概略と前提条件プログラム～ （一般的衛生管理の作成）	岡村 善裕
7	2019年12月4日（水） 15時～17時	マーケティング基礎知識① ～顧客提供価値とマーケティング①～	大石 孝太郎
8	2020年1月8日（水） 15時～17時	HACCP実践 ～HACCPプランの作成～ 危害分析とCCP決定、許容限界とモニタリング方法の設定	岡村 善裕
9	2020年2月5日（水） 15時～17時	「相続税が心配な社長さんのために」 ～決算書を持ち寄り自社株がいくらか 計算してみましょう～	中川 学
10	2020年3月4日（水） 15時～17時	あなたもできる！自分で作る経営方針！経営戦略！	田内 孝宜

国際マーケティング研究会２０１９年２月ミャンマー視察レポート

鐘井　輝

去る 2019 年 2 月 11(月）～2 月 15(金)　当協会会員の田中清行、田中晋次、稲田忠夫、河原進吾、竹村義治、森部修、仲西貞之、鐘井輝の 8 名でミャンマーの首都ヤンゴン（ビルマ時代のラングーン）の視察旅行を行いました。

ミャンマーは 1962 年の社会主義体制成立以降、軍事政権を経て 2011 年の民主政権が発足するまでの約半世紀の間、経済成長の時間が止まっていたと言われています。しかし近年、ミャンマーはアジア最後のフロンティアとして注目を浴びており、現在アジアや欧米企業の進出先として、ビジネスパートナーとして最も注目される国の 1 つに挙げられています。

今回の視察では JETRO Yangon 事務所、トヨタ通商、留学情報センター J Compus、ミャンマープラザ、ハニーズガーメント・インダストリーズ、ティラワ経済特区等を訪問し現地状況の調査や情報収集を行いました。

ミャンマーには識字率が高い、人件費が安い等の魅力的な労働市場が存在しています。識字率は 89.9%（男性 92.6%、女性 86.9%） であり、人件費も東南アジアにおいて低いレベルです。人口は 5,292 万人で平均年齢は 27.1 歳と若く、勤勉さはかつての日本を凌ぐともいわれるほどです。また国民の約 85%が仏教徒で気質は穏やかで志が高く、向上心は旺盛とも言われています。

以下主要訪問先についてレポートします。

ティラワ経済特区清水社長訪問

１　ティラワ経済特区　ミャンマーティラワ開発公社

２０１３年１２月着工、２０１５年９月開業 、全体の５１％をミャンマー側が出資。ミャンマー政府、日本政府が１０％ずつ出資 、ミャンマー側取締役５人、日本側４人、社長日本人（住友商事出身）社員１２９人

２　ジェトロ

労働者の月給約１万円。年収は１６万円程度。世界最貧国グループ 、軍部の協力がないとなにもできず。輸入超過で外貨減少、産業が育たない。最大の貿易相手国は中国。次がタイ。日本は 5～6 位（シンガポール経由含む、送金税日本１５％シンガポールは１０％ ）

消費者物価指数毎年 6～10%上昇、給与は伸びず庶民生活は苦しいとのブリーフィング。

３　ハニーズガーメント・インダストリー

婦人服製造・小売り大手のハニーズは、ミャンマーで増産体制を整えています。年間６００万枚の衣料品を生産できる体制。ハニーズは一時、中国で衣料品の９割超を生産していましたが、人件費高騰などを受けて東南アジアに生産を移管。現在はミャンマーでの生産比率が約３割に達しています。

人材派遣会社シュエピタ校

JETRO Yangon

４　ミャンマーの人材派遣会社M社

日本語能力試験受験者数は２０１３年の９倍に増加。タイと同数に。約 13,000 人、ヤンゴンには 200 以上の日本語学校が存在、ミャンマー人は真面目で世間ズレしていない。M社の送出し実績は 300 人（介護２人）。N3 レベルまで１年間教育が必要。日本側で必要であれば募集人数の４倍の候補者を準備できますとの説明を受けました。

現在、ミャンマーに拠点を構える日本企業も 3 年前の 5 倍に急増し、視察に訪れる企業も後を絶たない状況です。手先の器用さや学習能力の高さからの求人ニーズが高く、規模の大小を問わず、多くの企業がミャンマー人材の確保に乗り出しています。

組織体制委員会

田中清行（委員長）、佐々木武、田内孝宜

令和元年度取組方針

（1） 切磋琢磨しチーム力で戦える組織づくり・・・引き続き強いサッカーチームのようにお互いに切磋琢磨しながらチーム力で戦える、より強い組織づくりを目指します。研究会等により情報の共有とスキルアップ、チームワークの強化を行います。そのことが、正会員の増加につながると考えます。

（2） 風通しの良い組織づくり・・・有用情報を早期に共有でき、建設的な意見を提案できる、そして会員相互が十分にコミュニケーションを取り合える、風通しのよい組織風土づくりに努めます。

（3） 賛助会員の検討・・・賛助会員は当協会を応援していただく協力企業であることが基本であり、今後のあり方を検討します。

（4） 事務所内の３Ｓ・・・会員が気軽に立ち寄れる快適な事務所環境にするために文書の整理・整頓などを定期的に行います。

研修・専門分野研究委員会の取り組みについて

メンバー： 片山 聡、川北 日出夫、東 勉、松島 明男、三宅 裕之、山田 人志

1. 専門分野研究部会の活動状況

支援のスキル向上、ノウハウ共有を通じた会員間の連携強化や、受託事業の品質向上を目指して、以下の 13 の研究部会が活発に活動しています。

事業承継	知的資産経営	事業継続計画(BCP)
事業再生	ものづくり研究会	アグリビジネス
企業組織活性化	創業支援	国際マーケティング
地域経済分析	ソーシャルビジネス	経済調査
しが観光経営		

2. 「診断士の日」関連イベント

診断士の認知度向上とブランド確立に向けた「診断士の日」関連イベントとして以下のセミナーを計画しています。

11/5	「経営をデザインする」	知的資産経営研究部会・大石
11/7	「自治体のパートナーとなる」	地域経済分析研究会・佐々木(武)
11/12	「人事採用と定着」	企業組織活性化研究部会・西村(剛)

3. シガネット研究会

研究部会がまだ始まる前に有志が手弁当で研鑽に励んだ会です。新入会員の人と支援に対する思い･考えを知ることのできる貴重な機会になっています。今年は 12 月 7 日(土)に開催予定です。講演や発表の内容についてご希望やご意見がありましたら、ぜひ委員会メンバーまでお知らせ下さい。

会員サービス強化委員会活動報告

岩崎弘之　鐘井輝　田内孝宜　佐々木武　玉木幸夫
土山嘉雄　西村剛史　若島浩文　奥田謙一　田畑一佳

会員サービス強化委員会では、診断技術向上を図りながら実務従事ポイントを取得するための、診断実務実習を本年度も実施いたします。

◆日程
・第1クール：2019 年 10 月 14 日（月祝）～2019 年 12 月末の間の 6 日間
・第2クール：2020 年 1 月 13 日（月祝）～2020 年 3 月末の間の 6 日間
◆対象者：中小企業診断士
◆参加費用：滋賀県診断士協会会員（10,000 円）　それ以外の方（30,000 円）
◆定員：各クール 20 名（第 1 クールと第 2 クールの重複も可能です。）
◆診断先企業：各クール数社を予定しています。
◆詳細日程　※主に土日を主体に考えておりますが、平日になる場合もあります。

<table>
<tr><td></td><td>第1クール</td><td>第2クール</td></tr>
<tr><td>オリエンテーション日</td><td>2019 年 10 月 14 日（月祝）
14:00～16:00</td><td>2020 年 1 月 13 日（月祝）
14:00～16:00</td></tr>
<tr><td>①準備
（オリエンテーション）</td><td colspan="2">コラボ滋賀21会議室
・グループ分け及び担当指導員紹介
・診断の進め方についての説明
・報告書の作成方法の説明
・グループ毎の日程説明</td></tr>
<tr><td>②ヒアリング</td><td colspan="2">・担当指導員同行の下でヒアリング実施（平日の場合あり）</td></tr>
<tr><td>③経営診断</td><td colspan="2" rowspan="3">・各グループで実施（主に土日とメールでのやり取り）</td></tr>
<tr><td>④経営診断</td></tr>
<tr><td>⑤経営診断</td></tr>
<tr><td>⑥診断報告会</td><td>・2019 年 12 月末までに
担当指導員同行の下で実施
（平日の場合あり）</td><td>・2020 年 3 月末までに
担当指導員同行の下で実施
（平日の場合あり）</td></tr>
</table>

◆平成 30 年度の実績
昨年度は延べ21名の方に参加いただき、6社の企業様の診断をさせていただきました。全ての企業様から「とてもよかった。作成いただいた報告書は、これからの経営の指針にしていきたい。」など、お褒めの言葉をいただきました。また、参加者からも「非常に内容の濃い実習であり、自分のスキルアップにつながった。」という声をいただいております。参加者全員にとって、とても有意義な実習となっております。
みなさまのご参加を心からお待ちしております。

アグリビジネス研究会　活動報告

西谷弘士(リーダー)、五十田光宏、磯野研、
川北日出男、北村信之、佐々木武、武田篤、
田中清行、 田畑一佳、中川学、濱中正人
松嶋明男松　、松永尚文、松原秀樹、松村利幸

1.アグリビジネス研究会について

農業経営等の課題に対し診断士が関わることで、農業・地域の活性化、儲かる農業を実現させることを目指して取組んでいます。

2. 活動内容

主な活動は例会と対外活動があります。

①例会

原則として2ヶ月に1回の火曜日に開催しています。(不定期)
農業情勢の交換や経営塾、農業経営の支援のためのカリュキュラム作成に取組んでいます。

②対外活動

現在以下の活動を行っています。

・農業経営高度化アドバイザー、コーディネーター:滋賀県農業再生協議会(県、市町、農業会議、JAグループで構成)の「滋賀の農業経営相談所」(事務局は農業会議)の農業経営高度化アドバイザー、コーディネーターに6名の会員が参加しています。本年、取組体制が強化されたことから、経営診断や経営改善等への支援が増えると思われます。
・滋賀県農林水産新ビジネス創造研究会:例会に参加し情報収集をしています。
・滋賀県農業経営課・農産普及課との連携:県に「経営診断チェックシート」提案し、その結果から課題の解決や研修プログラムの取り組む予定です。

3. 今後の予定

経営塾をはじめとしたカリキュラムを作成し、支援メニューの充実を進めるとともに、研究会での情報交換、支援スキルの共有を図り、外部からの支援要請に応えていく考えです。

県等の農業施策の現場からは、診断士に対する大きな期待があります。農業の特異性を理解すれば、一般事業者の診断と同じスキルが活かせますので、興味をお持ちの方の参加をお待ちしています。

ものづくり研究会　活動報告

メンバー：五十田光宏、磯野研、岡村善裕、奥田謙一、川北日出夫、川島康史、北村信之、佐々木一幸、佐々木武、田中和男、田中清行、田畑一佳、玉木幸夫、槌田昌子、野々山寛、松島明男、松原秀樹、三木正博、南山賢悟、三宅裕之、森部修、山元岳司（計 22 名）

1. 活動内容

ものづくりに高い興味・関心を持つメンバーが集まって活動しています。製造業だけでなく IT、サービス、製造小売など、「ものづくり」を広く捉えています。

支援に役立つ情報の共有や、スキルの向上、メンバー間での協力、連携を目指しています。

① 例会：毎月第 3 金曜日 18:00 から JR 南草津駅の草津市民交流プラザで開催しています。

・自由発表：各自の自由なテーマで話をしてもらって、皆で議論します。
人とその方の経験を知ることで、仕事の連携に役立っています。

・テーマ研究：テーマを設けて支援スキルの向上を狙って継続的に学んでいます。
昨年は「デザイン思考」の手法について学びました。本年度は「HACCP」について集中的に研究しています。

・ものづくりサロン：興味のあるテーマについてネタを持ち寄り議論します
最近では、伝統工芸・地場産業、知財マネジメント等について議論しました。

② 外部への情報発信

研究の成果について積極的に外部に発信したいと考えています。過去 2 回の公開セミナーを実施しました。今後もセミナーや出版に取り組んでいきます。

③ 受託事業

研究会の中でテーマに応じた分科会を設けて、個々のスキルアップとともに、サービスレベルの維持、品質確保に努めています。「ものづくり補助金成果事例集作成」や「展示会出展支援」等をこれまでに受託してきました。

2. 今後の予定

「HACCP」は、その考え方に従った衛生管理が求められ、今年度に政省令交付、来年度には施行のスケジュールとなっています。

中小企業や小規模事業者においても、HACCP の考え方やそれに基づく衛生管理の支援を必要とする機会が今後増えると考え、研究会のメンバーが、初歩的な指導は行えるようになるのが目標です。HACCP の考え方を十分に理解したり、HACCP に基づく衛生管理を実施したりすることで、経営改善や会社のしくみ作りに役立てる支援が重要と考えています。

高度な支援については、岡村善裕診断士が専門家としてサポートできるので、研究会、協会として、積極的に支援能力をアピールしたいと考えています。まずは、11 月 6 日と来年 1 月 8 日に滋賀県協会の「経営ゼミナール」において、HACCP のセミナーを開催します。

当研究会は、様々なバックグラウンドを持つ方々が、それぞれの経験や知見を持ち寄り、楽しく議論しながら、それぞれの仕事に活かしてもらおうと言う会です。積極的に参加いただける方はいつでも大歓迎ですので、興味・意欲のある方のご連絡をお待ちしています。

地域経済分析研究会　活動報告

佐々木　武

1.研究会の沿革と目的

2016 年に「RESAS（地域経済分析システム）研究会」として発足し、一昨年度まで「RESAS 活用マニュアル発行」、「RESAS アイディアコンテスト応募」など RESAS を使った地域マクロデータ分析・研究を行ってきました。昨年度から研究範囲を拡げ、e-learning「地方創生カレッジ」を題材に、「データ分析、イノベーション、マーケティング」の 3 分野を中心に、地域課題のソリューション事例研究を行ってきました。

そして第 30 回を迎えた今年度から、「地域（経済・経営・創生）」支援の実践研究に軸足を移しています。

【地域の課題と研究会の役割】

人口減少や少子高齢化社会が進展する中、地方都市や地域においては、人口減少や流出を食い止め、移住・ 定住を促進し、さらに交流人口を増加させたいという切実な悩みがあります。そのためには、外貨を稼ぎ、雇用を創出する一方で、経済やエネルギーの域内循環を推進するといった地域マネジメントが必要です。

当研究会は、滋賀の“地域（経済・経営・創生）支援プラットフォーム”として、地域特性や地域経済を分析し地域のあるべき姿を共有し、“ヒト・モノ・コト”に関わる多様な「地域資源×関係資源」をイノベーティブに活用し地域の課題を解決し、その地域らしさが輝く持続可能な地域経済・社会・環境（SDGs）の創出を支援します。

2.令和元年度（6 月～8 月）の活動状況

毎月1回（毎月第1水曜日夜）、「コラボしが 21」3 階ミーティングルームで研究会を行っています。

当研究会は、地域に開かれた研究会として、会員診断士に加え、行政や支援機関など地域振興に関わる方々も参画していただき、活発な議論を行っています。

今後は、事例発表や現場視察などの事例研究に加え、行政や支援機関、地域法人と連携し、地域支援の実践活動も行って行く予定です。

	事例研究テーマ
6 月	山田人志先生 「地域経済循環とはーしが絆プロジェクトのモデル事業」
7 月	若島浩文先生 「地域経済循環を考える上での指標となる『産業連関表』について」
8 月	五十田光宏先生 「おごと温泉旅館協同組合の取り組み（知的資産経営）」（予定）

事業再生支援研究部会　活動報告

リーダー：田中　清行
報告者：森部　修

1.研究部会の目的と活動内容

研究部会の目的は、経営資源が比較的に乏しいため、業績が不芳で苦労されている中小零細企業の事業再生や経営改善を支援するスキルを診断士が身に付けることです。

活動内容は具体的には、当協会が数年前より滋賀県信用保証協会から「経営安定化支援事業」を受託し、本研究会参加の診断士が、対象企業の経営診断や経営改善支援の実践を行っています。資格取得・独立間もない経験の浅い診断士は副担当として入り、経営診断の基礎となる実践経験を積みます。その後、主担当として実践現場でさらに経営診断能力を磨きます。

そして、経営診断の後、「経営改善計画策定支援事業」へ移行するケースもあります。それらの事例を、守秘義務遵守の下、毎月３件発表し、実事例を題材に活発に意見交換して、相互研鑽しています。資格取得や個人活動だけでは得られにくい、実践的な経営診断スキルや知見・能力を磨き上げることができます。

昨今、地域金融機関で与信コストが増加しており、経営改善計画の策定依頼が増加する可能性があります。本研究会は経営改善計画策定の絶好の学習機会になります。

2.令和元年度（1 月～7 月）の活動状況

毎月1回（第3水曜日夜）、「コラボしが 21」3 階会議室で研究部会を行っています。新進気鋭の若手会員からベテラン会員まで 30 名余の研究部会メンバーが、診断手法を披露し、活発な議論を行っています。

3 ヶ月に 1 度、研究部会終了後懇親会を行い、意見を交わし合いチームとしての一体感を醸成しています。

	本年度の経営診断/経営改善計画策定発表者と発表事例
1月	東 勉「理容業」、磯野 研「洋菓子製造業」、三木 正博「店舗什器・家具製造業」
2月	三宅 裕之「飲食業」、川北 日出夫「外壁工事業」、森部 修「建築業」
3月	南 肇之「酒造業」、土山 嘉雄「金属部品加工業」、佐々木 武「建材販売業」
4月	田内 孝宜「鍼灸・デイサービス」、山元 岳司「建築設計」、武田 篤志「和風居酒屋」
5月	下山 拡「飲食業」、佐々木 武「楽器卸小売業」、磯野 研「福祉・介護用品販売レンタル業」
6月	三木正博「洋菓子製造販売」、西谷弘士「農機具販売」、田畑一佳「医療機器販売」
7月	松島 明男「繊維工業」、山元 岳司「建築設計」、田中 清行「コンビニ」

しが観光経営研究会			
活動内容	♦ 定例会（担当者より研究事例の発表並びにダイアローグの実施、部外専門家を交えた勉強会の実施） ♦ 現地視察（旅産業において画期的な取り組みを行う事業者を中心に、視察研修を実施） ♦ 着地型観光コースの策定と実施運営など		
開催日	原則第2木曜日 18:30～ （2か月毎）	開催場所	コラボ滋賀 21 内 （視察は各地にて）
代表者	岩崎 弘之	連絡先	090-1134-5745 Iwasaki-h@vitaconsul.com

＜2019年活動実績＞

2 月 12 日（火） しが観光経営研究会設立ミーティング
4 月 6 日（土） 第1回 「沖島お花見クルージングと歩きたい小さな城下町全国 2 位近江八幡」現地視察
6 月 15 日（土） 第2回 セミナー「滋賀から世界へ ～ツールドラックのチャレンジ～」
Tour du Lac Biwa（ツールドラック ビワ）代表 川口洋美氏 ほか
7 月 13 日（土） 第3回 「比良・比叡トレイル最北端蛇谷ヶ峰と日本棚田 100 選畑」現地視察

＜2019年今後の活動予定＞

8 月 1 日（木） 第4回 滋賀県の着地型観光商品開発・販路開拓 事例検討会
9 月 12 日（木） 第5回 テーマ未定
10 月 10 日（木） 第6回 テーマ未定
11 月 16 日（土） 第7回 現地視察
12 月 12 日（木） 第8回 テーマ未定 ※忘年会

中小企業診断士目線での観光マネジメントを学ぶ

政府の「観光立国」の旗印のもとで、我々滋賀県を中心に活動する中小企業診断士が、診断士の強みである、「幅広い視野」と「他府県にまたがる豊富な人脈」「様々な職歴」を活かし、戦略策定、マーケティング、販路拡大、IT 化、観光人材育成、地域ブランド開発等、あらゆる面から滋賀県の観光発展をサポートし、全国においても注目される地方創生事例を産み出すことを目的に、本年 4 月より起ち上げた新しい研究会です。

ただ「地域に客を集める」ことだけでなく、「そこからどうやって消費を生み出し、地域にそれを還元するのか」という観光経営のありかたに焦点をあてて活動を行っております。

第３回視察 蛇谷ヶ峰と日本棚田 100 選畑

新入会員紹介

氏名：**奥田謙一**
住所：京都府宇治市宇治若森35－1603
TEL：0774－51－5308

事業内容：飲食業・食品製造業を対象とした、創業・売上拡大・業績改善・HACCP 導入支援。

私は、たこ焼屋からラーメン屋、創作居酒屋や割烹、バー等に至る様々な業種・業態の飲食店の経営・運営に携わって参りました。また、その経験を活かし、食品メーカーで大手コンビニチェーンの商品企画・開発に携わって参りました。さらに、その経験を体系的に整理・活用する為に、中小企業診断士の資格を習得いたしました。

現在は自身で経営する、奥田コンサルティングや京都府よろず支援拠点で飲食業や食品製造業を中心とした経営支援を行っています。

きく労務マネジメント研究所
菊次正純
・中小企業診断士・特定社会保険労務士
TEL・ FAX：077-544-4732
携帯：090-7480-9275
E-mail: kiku-lmaneken@outlook.jp

大学卒業後（1979 年）、大手電気・機械メーカーに勤務し、経営企画、人事総務等を経験し、事業運営において全社的視点で、個別の問題から戦略的経営課題の解決まで幅広く取り組んできました。

2018 年 4 月より中小企業の発展と従業員の福祉の向上に貢献すべく「きく労務マネジメント研究所」を設立しました。独立を機に滋賀県中小企業診断協会に加入させていただきました。

2018 年 4 月から、個々の会社の相談や働き方改革推進支援専門員として各種セミナーを開催し、2019 年 4 月からは、高齢者雇用アドバイザーとして皆様の課題解決に取組んでいます。

氏名：**窪津正充（くぼつまさみつ）**
住所：〒614-8297　京都府八幡市欽明台西 35 番 3
電話番号：080-6183-4374
メール：takarabune0902@outlook.jp

事業内容・専門分野：経営計画書作成、企業再生支援、業務改善（品質・コスト・納期管理、5S 改善、多能化など）、補助金代行申請、セミナー・研修

2018 年に「くぼつ経営研究所」を設立いたしました窪津正充です。経営計画書作成、業務改善、企業再生支援、補助金代行申請、セミナー・研修などに携わっております。営業～企画開発～生産～品質管理、まで一通り幅広く従事してきました。製造業で 22 年間培ってきた技術系分野と、コンサルタント会社時代の企業支援や営業分野で、経営者や従業員の皆様と一緒に企業の課題を解決したいと思います。

氏名：**松原 秀樹**
住所：滋賀県野洲市
連絡先：green.matsubara@gmail.com
専門分野：生産管理、5S、環境、省エネルギー、補助金申請、事業承継
モットー：やりたいことは全部やれ！
自慢：行った国の数：59、行った国内の島の数：152，取得した資格の数：35

2007 年 9 月に中小企業診断士登録をして東京協会城北支部に入会。2017 年 10 月に京都協会へ転籍し、2019 年 3 月に滋賀県協会へ転籍しました。野洲市に住むのは 3 回目で、計 10 年間居住しています。大きなことはできませんが、小さなことからコツコツと頑張っていきます！

氏　名：**濱中 正人（はまなかまさと）**
住　所：滋賀県東近江市

県庁で農業の技術職として、試験研究や農業者への技術・経営支援、農政の推進等に取り組んできました。
ここ 15 年ほどは、食関連の事業者の方との仕事に多く関わってきましたので、これら経験を生かし、企業の皆様の力になる活動をしたいと考えています。
得意とまでは言えませんが、戦略策定、マーケティング、知財や労務管理などが好きな分野です。
更に自らを鍛えてまいりたいので、皆様方のご指導よろしくお願いします。

氏　名：**松村　利幸**
住　所：滋賀県草津市矢橋町７－１１１
連絡先：077-563-2804
専門分野：自動制御による省力・省エネ

昭和６２年４月に登録をし、制御機器メーカーで３０年以上、様々な製造業の自動制御による省力・省エネを設計・販売してまいりましたが、再雇用定年を機に、本年４月より滋賀県支部に入会させていただきました。

支部内の研究会にも参加させていただき、諸先輩のご活躍を目の当たりにし、これまでの経験が、少しでも中小企業の方々のお役に立てることができれば、人材不足の解消になればと考えております。

氏　名：**田中　和男**
住　所：大阪府茨木市
専門分野：知的財産（自称、「知財の診断士®」）

昨年 12 月に試験合格し、5 月に診断士登録致しました。

化学系メーカで研究開発と知的財産に従事し、現在は滋賀県発明協会で中小企業や個人事業主様に知的財産に関する支援を行う「知財総合支援窓口」に携わっています。

現在は前職の関係で大阪に住んでいますが、生まれも育ちも滋賀県長浜市です。地元中小企業のため、経営に活かせる知財活動のお手伝いができるよう頑張っていく所存ですので、よろしくお願い致します。

氏　名:**片　山　　聡**
住　所:大津市京町3－5－12　京町第6森田ビル4階　オアシス法律事務所
電　話:077－510－1237

皆様はじめまして。2019年4月に入会させていただいた片山と申します。

2000年に弁護士となり、2007年に独立して大津で法律事務所を開設し、現在に至ります。中小企業診断士試験は2017年に合格しました。

弁護士としてはある程度のキャリアを積んでおりますが、中小企業診断士としては新人ということになりますので、初心に帰って頑張ろうと思っております。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

中小企業支援機関、各種団体、企業、行政の皆様へ

当協会会員は、経営革新セミナー、創業塾などのセミナー、講演会、研究調査等の企画、実施まで責任を持って実行します。また、商店街などの中小の集積から個別企業まで、多くの業種の経営計画の支援や実務支援等を現場で行っています。企業内研修、団体研修、専門家の派遣等でも多くの実績があります。

当協会会員には、中小企業診断士だけでなく、弁護士、税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、ISO9000,14000 等審査員、情報システム、不動産鑑定士、など他の資格者も擁する人材の宝庫でもあります。

専門家とのマッチング、費用のご相談など、無料窓口相談で行っていますので、業界に関わらず広く経営に関することなら、お気軽にご相談ください。

無料経営相談

当協会では、平日の午後 1 時より午後 5 時まで、予約制で、中小企業診断士による無料経営相談を実施しています。経営者を始め、営業担当者や創業を考えている方、各種団体との連携を求めておられる方など、多くの方に安心して利用いただいています。

特定の分野での専門家をお探しの場合は、電話やメールでも、ご相談可能です。

【相談実績】(平成 31 年1月から5月まで) 創業1件、集客1件、経営全般 4 件、販路開拓 1 件。計 7 件でした。

会員の皆様へ

当協会のホームページ（ＨＰ）では、皆さまの専門領域や経歴等を「**会員情報**」として発信しております。内容をご確認いただき、最新情報の掲載にご協力をお願いいたします。原稿をお送りいただければ、ＨＰ掲載の情報を更新いたします。また、未掲載の方で、掲載希望の場合はお申し出ください。

平成 31 年度（令和元年度）の 1 年間で、**更新登録申請時期を迎える正会員**の方は、22 名です。
該当される方には、要件充足の見込み等について、事務局より順次確認させていただきますが、ご不明な点等ございましたら、お早目にお問い合わせください。

■発行者:一般社団法人 滋賀県中小企業診断士協会

■住所:〒520－0806
滋賀県大津市打出浜2－1 コラボしが21 4階
TEL: 077－511－1370 FAX: 077－511－1371
email: jsmeca25@jade.dti.ne.jp HP: http://shiga-smeca.net

■交通:○京阪電車・石場駅より徒歩3分 ○大津駅からバス「びわ湖ホール」 又は「商工会議所前」下車徒歩2分